

水道週間

6月1日↓7日

―水道について

もう一度考えてみましょう―

昨年の夏、西日本を中心に全国を襲った渇水被害、あるいは阪神大震災でのライフライン断絶による生活用水の欠乏…。日常になげなく使っている水が、私たちの生活にとつていかに大切なものなのかを再認識させられた出来事でした。

蛇口をひねればいつでも出ると思っている水は、天からのもらいものではありません、作られているのです。この機会に、水道についてもう一度考えてみましょう。

社会生活を支える水道

水がない生活をちよつと考えてみてください。のどが渴いたときに飲み水がなかったら…。朝起きたときの洗顔、歯磨き、炊事、洗濯、掃除、トイレ、入浴、花への水やり、お茶など、水なしには生活が成り立たないと言っても過言ではありませんね。

水道は、健康で文化的な住環境をもたらし、様々な社会経済活動を支えています。衛生的な生活に慣らされた私たちにとって、まさに欠くことのできない存在、それが水道であるといえます。国では、安全で良質な水の安定的な供給を願うとともに、社会生活全般にわたって大切な役割を果たしている



水道への国民の理解を深めるため、「水道週間」を設けています。
水は作られる

時代になりました

昔から「水は天からのもらいもの」と言われ、水はいつでもどこでも不自由なく手に入るものと思

われがちですが、今では水は作られる時代です。

市内には米代川、長木川が流れています。市ではこれらの川から水をくみ上げ、浄水場へ導水して、沈殿池・ろ過池を通して水の汚れを取り除き、消毒などをしてきれいな水道水に作りかえているのです。きれいになった水は配水池に蓄えられ、そこから長い配水管を通して各家庭や工場などへ送られています。

つまり、皆さんがなにげなく使っている水は、多くの人の労力と多額の費用をかけた施設などに支えられているのです。便利な水道を上手に使いましょう。

水道は安全な水を

供給します

市では水道使用者の皆さんへ安全な水を供給するために、一般細菌、カドミウム、水銀、ヒ素など人体に有害な物質が水道水に混入していないか、四十六項目におよぶ厳重な水質検査をしています。河川などの水質汚染が取りざたさ

れている今日、地下水も年々汚染が進んでいるといわれています。この点、水道水は消毒して十分な水質検査をしているので、皆さんに安心して飲んでいただけるというわけです。

市の水道に

切り替えませんか

市の水道の優秀さは前述の通りです。自家水道をご利用の皆さん、安全で安定した供給が受けられる市の水道に切り替えませんか。

一般家庭で通常使われている上水道（給水管の口径十三ミリと二十ミリ）の水道料金は次のようになります。

基本料金

13ミリ………640円
20ミリ………1750円

使用量料金

・10³m³まで………1³m³につき1400円
・10³m³を超え50³m³まで

水道メーターを

交換します

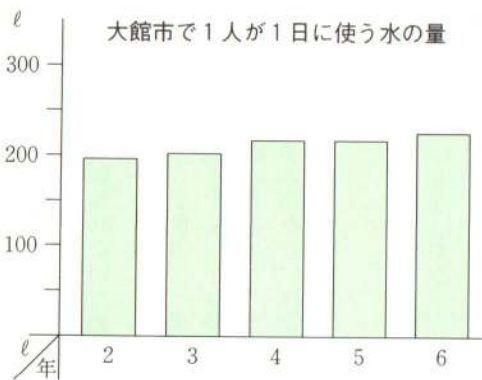
市では、「計量法」により八のごとに水道メーターを交換していきます。今回該当する約千六百世帯を対象に、六月一日から三十日まで交換作業を行います。腕章をつけた市指定工事店の作業員が各家へ伺いますのでご協力をお願いします。なお、留守の時でも作業を行う場合がありますので、宅地内への立ち入りをご了承ください。
水道課（内線295）

超過した使用量1³m³につき
155円

50³m³を超える場合
超過した使用量1³m³につき
170円

※水道料金には3%の消費税が加算されます。

大館市で1人が1日に使う水の量



大館市で1日に使う水の量の
うづりかわり

